

●日本OR学会各賞候補ご推薦のお願い

本学会では、毎年OR学会文献賞、実施賞、普及賞、事例研究奨励賞、学生論文賞を贈り、それぞれの分野で顕著な仕事をされた個人や企業を表彰しております。今年度の受賞候補者のご推薦を募ります。締切は学生論文賞・事例研究奨励賞ソフトウェア部門を除き、平成8年1月31日といたしますので、それに間に合うよう、学会所定の用紙をお早めに事務局宛にご請求ください。なお、5賞の概要は次のとおりです。

【文献賞】大西記念文献賞に引き続いて設けられた本会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす論文の著者をご推薦ください。

- 1) 論文は独創性と将来性に富み、ORの発展に寄与するものであること。
- 2) 論文はOR学会発行の論文誌またはこれに相当する権威ある雑誌、論文集にその年(7年の1月1日より12月末日までに発行されたものをいう)に発表された論文であること。
- 3) 被推薦者はOR学会員で、年齢は原則として40歳以下であること。

なお、論文の著者が複数以上あるときには、主としてその論文の作成にあたった者をもって代表とし、被推薦者とします。

【実施賞】ORの実施を強く推薦してきた個人、グループまたは企業等に贈られます。従来は、東亜燃料工業(株)、(株)日立製作所、中部電力(株)、兵庫庫、中国電力(株)、(財)電力中央研究所、住友金属工業(株)、三菱石油(株)、川崎製鉄(株)、(株)東芝、日本電気(株)、田辺製薬(株)、(株)日通総合研究所、(株)構造計画研究所、松下電工(株)、(株)安川電機、東京ガス(株)等、企業が主な受賞者でした。

【普及賞】ORの普及に大きな貢献をした個人、グループまたは企業等に贈られます。従来は、森村英典、後藤正夫、森口繁一、横山 保、河田龍夫、小林宏治、国澤清典、西野吉次、三根 久、松田武彦、近藤次郎、西田俊夫、梅沢豊、斎藤嘉博、唐津 一、藤森謙一、三上 操、小田部齋、原野秀永、千住鎮雄、依田 浩、刀根 薫、松富武雄、児玉正憲、長谷川利治の各氏および新日本製鐵(株)、(株)富士銀行、日科技連グループ、日本IBM(株)、NTT、旧国鉄の各企業が受賞者でした。

【事例研究奨励賞】すぐれた事例研究に対して贈られます。個人に限らず、グループや企業も対象になります。ただし、その研究は、学会誌等、本学会において発表されたものに限り、なお、ソフトウェア部門は11月末日締切です。

【学生論文賞】学生による優れたORに関する研究に対し

て贈られるものですが、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文が対象となります。応募締切は平成8年3月31日といたしますが、詳しい募集要領は、OR誌2月号に掲載します。(表彰委員会)

●日本オペレーションズ・リサーチ学会 事例研究奨励賞(ソフトウェア部門) 第11回候補ご推薦のお願い

いまやORの研究・教育・実施においてはソフトウェアが不可欠のツールとなっています。しかも、年々多数の新しいすぐれたソフトウェアが作られています。これらは、はたして、広く有効に使われて、世の役に立っているでしょうか。

本学会員の声として、ORに関連するソフトウェアを紹介し、評価し、会員に知らせてほしい、という要望がしばしば寄せられております。

学会では、このような情勢をふまえ、1985年度から優秀なソフトウェアの顕彰を実施いたしております。つきましては、今年度も下記の要領で、広く学会員から募集することになりましたので、奮ってご応募ください。

なお、本賞を、事例研究奨励賞の中のソフトウェア部門といたしましたのは、過去の事例研究奨励賞においてコンピュータ・システムの開発に対する授賞を行なった実績も参考として決定したものであります。

〈募集要領〉

1. 賞の名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会
事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)
 2. 選考の対象：ORの教育・実務において広くOR学会員に役立つもので、次のような対象を想定しております。
 - (1) 教育用ソフトウェア
大学・企業・その他教育機関においてOR教育研修用のソフトウェア
 - (2) OR技術の先進的ソフトウェア
 3. 応募資格：本学会の会員(個人に限らずグループや企業も対象となります)
 4. 応募手続：(1)提出書類
 - ①正会員による推薦状 1部
推薦状は学会所定の用紙とします。
 - ②ソフトウェア機能説明書(A4判3枚以内) 5部。
機能説明書は学会所定の用紙とします。
 - ③その他参考資料
Input/Outputの例、解説書等の参考資料があれば、各1部添付してください。ただし、提出の義務はありません。
- (2)提出先：日本OR学会表彰委員会

(3)応募締切：平成7年11月30日(木) 必着

5. 表彰：受賞者には、OR学会総会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞ソフトウェアの要約をOR誌に掲載して表彰する。

6. その他：(1)応募するソフトウェアは、広くOR学会員に役立つことが必要な条件であるため、一般学会員からの利用の要請を受けたときは、その便に応じることとしてください。ただし、学会は、利用について仲介の労をとることはいたしませんから、当事者間で直接話し合ってください。

(2)受賞にもれたソフトウェアについても、適用なものについては、主な機能等の紹介をOR誌に行なうこととします。

●研究部会・グループ開催案内

・評価のOR

日 時：11月18日(土) 13:30~16:00

場 所：青山学院大学総研ビル(正門を入ってすぐ右手) 3F第10会議室

テーマと講師：(1)「DEAにおけるクロス効率値を用いた評価法」 枇々木規雄(慶應義塾大学)

(2)「チリ国で行なった橋梁評価(AHPの応用)」 大砂敏朗(株式会社 長大)

12月は9日(土)に開催予定

問合せ先：成蹊大学 上田 徹

Tel.0422(37)3793 Fax.0422(37)3869

E-mail: ueda@is.seikei.ac.jp

・数理計画法

日 時：11月25日(土) 14:00~17:00

場 所：統計数理研究所 3階セミナー室

テーマと講師：(1)「Farkasの補題と最適化問題」 石塚 陽(上智大学)

(キーワード：Farkas lemma, Optimal value function, Local optimality, DC function, Global optimality)

(2)「非線形最小2乗法による金利の期間構造の推定」

今野 浩(東京工業大学)

(キーワード：非凸型最小化, 理財工学, 非線形最小2乗法)

問合せ先：東京理科大学 工学部 経営工学科 矢部 博

Tel.03(3260)4271 内3560, 3545 Fax.03(3260)0322

E-mail: yabe@jpnst20.bitnet

統計数理研究所 予測制御研究系 伊藤 聡

Tel.03(5421)8756 E-mail: sito@ism.ac.jp

●会合案内

・第153回新宿OR研究会

日 時：11月21日(火) 12:00~13:30

場 所：レストラン・レダ(新宿センタービル53F)

テーマ：金融の安定化について

講 師：大坪忠雄(中小企業金融公庫東京支店次長)

参加費：3,000円

・第31回丸の内OR研究会

日 時：11月7日(火) 18:30~21:00

場 所：学士会館(神田錦町3-28)

テーマ：「21世紀の情報と社会」

講 師：山本 匡(電気通信大学教授)

参加費：丸の内OR研究会会員(無料)

非会員(3,000円)当日受付でお支払いください。ただし、参加については1週間前までにお問い合わせください。

問合せ先：トーマツ・コンサルティング(株) 松下芳生

Tel.03(3457)6745

●平成8年度春季研究発表会

日 時：平成8年5月15日(水)~16日(木) 研究発表会
5月17日(金) 見学会

場 所：小樽商科大学(小樽市緑3-5-21)

特別テーマ：「インフラとしてのOR」

実行委員長：若林信夫(小樽商科大学)

実行副委員長：遠藤 薫(小樽商科大学)

発表申込締切日：平成8年1月31日(水) 必着

(宛先)〒060 札幌市北区北9条西7丁目

北海道大学 経済学部 経営学科 木村俊一

Tel.011(706)3189 Fax.011(706)4947

E-mail: kimura@econ.hokudai.ac.jp

・研究発表は申込書およびアブストラクトの提出をもって申込み受付とします。

・申込書等請求先：日本OR学会事務局

問合せ先：小樽商科大学

加地太一 Tel.0134(23)1101 内265

E-mail: kaji@otaru-uc.ac.jp

今 尚之 Tel.0134(23)1101 内316

E-mail: kon@Otaru-uc.ac.jp

●平成8年度研究部会・グループの新設・継続申請受付

研究普及委員会では、その活動の大きな柱の1つとして研究部会・グループの設立・運営のお手伝いをしてまいりましたが、来年度もこの方針にしたがって研究部会を積極的に育成していくことになりました。つきましては、新しい部会活動のご提案をふるって学会事務局にお寄せください。また現在活動中の部会のうちで来年度も継続して活動することを希望される部会の主査の方は、継続の申請をしてください。申請用紙は事務局に用意してあります。締切は12月1日(金)です。部会メンバーの公募につきましては当委員会がお手伝いします。また部会が発足しますと、財政的な補助もいたします。部会の設置期間は原則として2ヵ年以内ですが、理事会の承認が得られれば、さらに1ヵ

年以内延長することも可能です。部会のテーマは、基礎理論から実践研究までご自由にお考えいただけます。

現在、次の部会・グループ・特設研究部会が設置されています。

待ち行列、OR/MSとシステム・マネジメント、動的計画法、システムと最適化、ORソフトウェア、組合せ最適化、合意形成・政策、マーケティング・サイエンス、リエンジニアリング、ファイナンスのOR、評価のOR、ORリテラシー、意思決定とOR、離散系シミュレーション、高校生のためのOR、最適化モデル分析とその応用、COMのための生産計画・スケジューリング、広域インフラストラクチャー計画に関するOR、日本の経営、情報ネットワークとその活用、自動車市場の計量分析、高度情報化社会における交通・流通、数理計画法研究会

●国際会議案内

・第14回経営工学国際会議（協賛）

主催：（社）日本経営工学会

日時：1997年8月4日～8日

場所：大阪工大摂南大学創立60周年記念館（大阪市旭区）

アブストラクト締切：1996年10月15日

問合せ先：14th ICPR事務局：大阪工業大学経営工学科
能勢豊一 〒535 大阪市旭区大宮5-16-1

Fax.06(952)6197

E-mail：nose@nak101.dim.oit.ac.jp

●公募案内

・神奈川工科大学（工学部）電気電子工学科

募集人員：助教授または専任講師1名

専門分野：通信工学（デジタル通信、通信ネットワーク、デジタル回路）

応募資格：博士号取得者で年齢30～45才の方

採用予定：平成8年4月1日

応募締切：12月8日（金）必着

提出書類：履歴書、研究業績リスト、他詳細は問合せのこと

問合せ先：〒243-02 厚木市荻野1030

神奈川工科大学工学部電気電子工学科 中神隆清

Tel.0462(41)1211 内3388 Fax.0462(42)6089

●新入会員

—正 会 員—

- *浅田 克 暢 01012974 住友金属工業(株) 数理技術室
- *大西 真 一 01012981 北海学園大学 工学部電子情報工学科
- *小村 和 彦 01012990 東海大学 工学部経営工学科
- *加納 敏 行 01109430 (株)東芝 システム・ソフトウェア生産技術研究所開発第二部
- *北爪 秀 雄 01109400 NTT 通信網研究所通信トラヒック研究部トラヒック設計研究グループ
- *小宮 直 人 01109410 新日本製鐵(株) 君津製鉄所生産技術部システム室
- *近藤 潔 01109423 高岡短期大学 産業情報学科
- *坂本 正 己 01206760 東京工業高等専門学校 情報工学科
- *島田 孝 徳 01206750 松下電器産業(株) マルチメディアシステム研究所技術第四チーム
- *出川 淳 01307621 小樽商科大学 商学部社会情報学科
- *成瀬 喜 則 01404983 富山商船高等専門学校 一般教科
- *濱 吉 隆 01506554 住金マネジメント(株) エンジニアリング事業部
- *広門 進 01506560 (株)長谷工総合研究所 企画室
- *Yu Hayakawa 01991280 Institute of Statistics and Operations Research Victoria Univ. of Wellington
- *美添 泰 人 01704310 青山学院大学 経済学部
- *渡邊 明 彦 01900870 弁護士
- *浅井 誠 司 01013023 トヨタ自動車(株) 第2システム部第1開発室
- *榎本 卓 司 01013030 セントラル・コンピュータ・サービス(株) システム開発本部科学・環境システム部
- *栗原 謙 三 01109440 (株)日立製作所 公共情報事業部学術情報システム部
- *小泉 隆 拳 01109450 日本情報通信(株)
- *後藤 俊 夫 01109470 NECホームエレクトロニクス(株)
- *中塚 誠 次 01405000 セントラル・コンピュータ・サービス(株) システム開発本部科学・環境システム部
- *中山 靖 子 01405010 (株)東芝 重電技術研究所
- *向井 友 章 01605793 トヨタ自動車(株) 第2システム部第1開発室

—学生会員—

- *安居院 真 宏 02003960 東京理科大学 大学院工学研究科
- *池 原 栄 史 02003970 工学院大学
- *石 井 伸 一 02003980 北海道大学 大学院工学研究科土木工学専攻交通計画学講座
- *大 賀 祥 久 02003990 筑波大学 工学研究科電子・情報工学専攻
- *奥 村 隆 洋 02004000 東京理科大学 理工学研究科情報科学専攻大矢研究室
- *川 合 益 代 02102643 愛知大学 大学院経営学研究科修士課程
- *近 藤 明日香 02102653 南山大学 大学院経営学研究科鈴木研究室
- *神 原 賢 治 02202203 南山大学 大学院経営学研究科鈴木研究室
- *佐 川 泰 弘 02202210 東京理科大学 大学院理工学研究科経営工学専攻
- *鈴 木 義 治 02202220 東京理科大学 大学院工学研究科経営工学専攻修士課程
- *関 根 京 子 02202230 東京大学 大学院理学系研究科情報科学今井研究室
- *谷 口 智 02302044 京都大学 工学研究科化学工学専攻プロセスシステム工学講座
- *辻 俊 行 02302050 東京理科大学 理工学研究科情報科学専攻大矢研究室
- *中 本 和 彦 02401540 日本大学 大学院生産工学研究科博士前期課程数理工学専攻
- *野 田 匡 嗣 02401550 日本大学 大学院生産工学研究科博士前期課程数理工学専攻
- *朴 宰 完 02991590 早稲田大学 大学院理工学研究科工業経営学科修士課程
- *日 向 理 元 02501850 筑波大学 大学院政策・科学研究科
- *増 田 久 美 02601750 東京理科大学 大学院工学研究科経営工学専攻修士課程
- *松 岡 隆 志 02601760 東京理科大学 理工学部情報科学科
- *三 竹 吉 伸 02601770 法政大学 大学院工学研究科システム工学専攻
- *村 越 大 蔵 02601785 近畿大学 工学部経営工学科数理工学研究室
- *和 田 雄 大 02900250 防衛大学校 運用分析
- *篠 原 康 秀 02202245 広島大学 工学部第二類（電気系）計数管理工学教室

—賛助会員—

- *NTTアドバンステクノロジー(株) 03000460 代表者 取締役ネットワークング事業部長 山縣 淳
連絡者 ネットワークング事業部経営企画部長 松平 琢弥
- *日本アイ・ビーエム(株) 03400942 代表者 東北第一営業部長 小野寺 惇
連絡者 主任営業部員 熊本 義信

IFORS 96のご案内

3年ごとに開かれる IFORS の第14回大会は、1996年7月8～12日にカナダのバンクーバー市で開催されます。今回のテーマは「意思決定の理論と実践を結ぶ OR」です。皆様ふるってご参加ください。なお、大会の案内状が学会事務局にありますので、必要な方はご請求ください。

学会事務局年末年始休業のお知らせ

平成7年12月29日(金)～平成8年1月6日(土)